



# 一中だより

令和6年度 第1号 令和6年4月8日(月)

## 今年度もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします

昨年度に引き続き、今年度も第一中学校の校長を務めさせていただくことになりました、西田 修 です。本校3年目になります。よい意味での「慣れ」を強みとして、決して「慣れ親しんだことに胡座をかく」ことのないよう、年度当初の今、あらためて気を引き締めていきたいと思っております。



今年度もこれまでと同様に、本校の「学校教育目標」である『豊かな心をもち、高きを目指して生きようとする生徒の育成』を目指して、心の通い合う温かなかかわりを大切にした教育活動を工夫していきたいと考えております。そのためには、生徒・保護者・学校が一体となり、お互いが信頼し合うことが大切と考えています。これまで、保護者や地域の皆様にご理解・ご支援いただいたことで順調に教育活動を展開することができ、生徒も健やかに成長してくれたと思っております。保護者の方々の子どもの成長を願う熱い気持ちや深い思いを受けとめながら教育を展開し、互いを分かり合える信頼関係や三位一体の関係をさらにつくりあげられるよう、尚一層、努力していきたいと思っております。

第一中学校のよき伝統を引き継ぎながら、これから生きる生徒にとってよりよいことは積極的に取り入れることで、これまで以上に笑顔があふれ元気な声が毎日響くような活力ある学校にしていきたいと考えております。

今年度も保護者の皆様のご理解並びにご支援をよろしくお願いいたします。

## 今年度からの変更へ柔軟に対応できるといいですね

昨年度の最後に発行した『一中だより』でお伝えしたことですが、今年度から学校生活で変わることがいくつかあります。「長期休業期間の変更に伴って、始業日や終業日において午後授業等を実施すること」「1学期の中間テストを実施しないこと」「中体連の春季大会が総合体育大会と統合されたこと」などが主な変更です。(昨年度末には、その理由も併せて記しておきました。)

特に、2・3年生にとっては、昨年度までと少々異なり、時として戸惑うこともあるかと思いますが、変化に対して柔軟に対応することで、ますます充実した中学校生活を送って欲しいと願っています。保護者の皆様におかれましては、中学生を取り巻く社会の変化や社会的要請を考慮した変更であることをお含みいただき、ご理解・ご協力ならびにお子様へのご指導をお願いいたします。

